

名胡桃の城

令和5年
遊人舎

ひな祭り

お裁縫で可愛い雛壇飾りが完成しました。

お人形一つ一つが手乗りサイズ♪表情も個性豊かです。

「こんなに可愛いのが出来て嬉しいね」と皆さま大満足の作品になりました。

昼食はウドのちらし寿司とお吸い物です。

ウドの香りが春の訪れを感じさせてくれました。



手作りぎょうざ

利用者さまのリクエストで、餃子作りをしました。

「子供が好きでよく作ったんだよ！」などとお話ししながらあつという間に百五十個の餃子が出来ました。

焼き加減もバッチリ！

手作り餃子の美味しさに皆さま大満足でした。



お知らせ 4月のイベント



お花見



音楽会

小濱道博先生に訊く

令和5年4月20日からケアプランデータ連携システムがスタートします。ケアマネジャーは、毎月、利用者の提供票を作成して担当事業所に紙で印刷して渡しています。担当事業所は、一月のサービス提供が終わったら提供票に実績を記載して担当のケアマネジャーに紙で戻します。その結果、ケアマネジャーに机の上には、月初に提供票が100枚近く積み上がることになります。これを給付管理ソフトに入力する作業だけでも2~3日かかっているのが現状です。連携システムを使う事で、担当事業所は、ひと月のサービス提供が終わると画面上で実績を打ち込み、担当ケアマネジャーに電子データで戻します。ケアマネジャーは担当事業者から届いた電子データを給付管理ソフトに落とし込むだけで作業が完了します。今まで3日程度かかっていた提供票の入力作業が、1日もかからないことになります。圧倒的に業務は簡素化されます。これによって浮いた時間を活用して、通減制の特例である担当件数を44件程度に増やすことも可能となります。担当件数が増えることで収入が増えますので、ケアマネジャーの手当が増えるなどの処遇改善に繋がります。これも想定される大きなメリットと言えます。

小濱道博

小濱介護経営事務所 代表
NKK 一般社団法人
日本介護経営研究協会 専務理事
C-SR 一般社団法人
介護経営研究会 専務理事
一般社団法人介護事業支援会 理事
C-MAS 介護事業経営研究会 顧問
ほか



壁画作り

梅の花と菜の花が満開になりました。
フロアがパッと華やかに♪
梅の花はお花紙、菜の花は折り紙で出来ています。



今月の BESTショット

生け花をスケッチ



こういった若い世代に向けた説明会や広報活動が、未来の地域福祉の充実に繋がっていきます。今後も地域の関係機関と連携を図って推し進めていこうと思います。

室橋 正晃



参加者は、どの企業ブースでも熱心に説明を受けていました。高校卒業後に、進学ではなく就職を希望する生徒の多くが、地元での就職を望んでいると進路担当の先生から聞いています。名胡桃の城に興味を持ってくれた生徒は、早速その場でInstagramをフォローしてくれたり、スマホからホームページにアクセスしていました。高校生からの質問で最も多かったのは「介護のやりがい」です。新型コロナの影響で景気が低迷する中、「給与」や「職業としての安定性」ではなく、「働きがい」を重視するということが、高校生らしい素直な質問で大変嬉しく思いました。

社長 コラム

高校生向け
企業説明会

みなかみ町内の医療介護福祉事業者合同の、高校生を対象とした企業説明会を開催しました。高校生を対象とした説明会は、昨年8月以来、2度目の開催になります。今回は、前回は上回る約40名の参加がありました。

体験見学お気軽にどうぞ!

名胡桃の城(通所介護・通所型サービス)

〒379-1314 群馬県利根郡みなかみ町下津1962-3

TEL 0278-25-3722 FAX 0278-25-3881 事業所番号:1072700873

ホームページ yu-jin-sha.com



Instagram毎週更新しています。NAGURUMINOSHIRO 遊人舎ホームページ